

保育の必要性を証明する事由と必要書類

保育を必要とする事由	必要書類
(1) 家庭外労働（外勤）	<u>就労証明書</u> ★
(2) 家庭内労働（自営等）、 起業準備中	<u>就労申告書</u> ★
(3) 妊娠・出産	母子健康手帳の写し (父母氏名、出産予定日が分かるもの)
(3) 疾病等	医師の診断書（保育できない旨の記載あるもの）
(4) 障がい等	障害者手帳の写しなど状態の確認できるもの
(5) 介護・看護	<u>看護申告書</u> ★、身体障害者手帳の写し等 (場合により医師の診断書)
(6) 求職活動	<u>求職活動申告書</u> ★（活動実績の記載有るもの）、ハロー ワークカードの写し等
(7) 就学・職業訓練	入学（校）期間等状態がわかるもの (在籍証明書の写し等)
(8) 育児休業	<u>就労証明書</u> ★（育児休業期間の記載有るもの）
(9) その他	家庭での保育ができないことを証明するもの

※ ★印の書類については所定の様式をご使用ください。

※ 現時点では就労しているが、契約等の理由で令和2年4月1日時点で求職活動となる場合など、現時点と令和2年4月1日時点で認定事由が異なる場合、それぞれについて書類を添付してください。

※ 育児休業中の場合、申請書の【その他】の欄に保育の必要な理由を記入し、休業期間（復職予定日）が記載された就労証明書を添付してください。